

紫雲児の心

少々遅いご挨拶となりますが、新年明けましておめでとうございます。保護者の皆様、地域の皆様、本年もどうぞよろしくお願いいたします。



3学期の始業式から「大人になるって？」

校長 山田 清

昔は、正月（1月1日）が来ると1歳年を取るという「数え年」を用いていました。来週10日は成人の日です。そんなことから、今日は「大人になるって？」というテーマでお話したいと思います。

法律的には、今年4月から18歳以上が大人ということになります。18歳になると、スマホを自分の名前で契約できたり、自分名義のクレジットカードを作れたり、選挙権が得られたりと、できることが一気に増えます。飲酒、喫煙は20歳以上のままですが・・・。

経済的に自立することも大人になることの一つでしょう。中学卒業時に就職する人は、全国平均で約2%、高校卒業時で18%、大学卒業時で50%だそうです。新潟県は他と比べて専門学校卒業時に就職する人が多いというデータがあります。

18歳以上になり、就職すれば大人と言えるのでしょうか？やっぱり、中身が大事ですね。

私が考える大人の条件は次の二つです。

したがって、やっていいこと、悪いことの判断ができなければ子どものまま、自分でやったことを人のせいにして、誰かに尻ぬぐいをしてもらったりしているようでは子どものまま、ということになります。

- ◆ 自分で考え、判断し、行動できること。
- ◆ 自分がやったことに責任をもつこと。



責任をもつとは、例えば、仕事をさぼったらクビになり、交通事故をおこしたら賠償をし、犯罪を犯したら罰を受けたりすることです。身近なところでは、寝坊して遅刻しても「なんで起こしてくれなかったの！」と家族のせいにはしないことです。

人と接していて、「この人は大人だなあ～」「こんな大人になりたいな～」と思うのは次のような人です。こうして並べてみると、いかに自分が大人になりきっていないかを思い知らされます。もちろん、これらを完璧に満たす人はほとんどいないと思いますが、少しでもそれを目指したいものです。

- いつも穏やかな人（怒りをコントロールできる人）
- 他の人の立場や気持ちを思いやれる人（想像力のある人）
- 起きてしまったことを前向きに受け止める人（未来指向の人）
- 他に対して完璧を求めない人（心に余裕のある人）
- 価値観や感じ方の違いを認められる人（寛容な人）
- 自分を大きく見せようとならない人（実力のある人）
- 自省できる人（人のせいにはしない人） などなど・・・

中学生は、子どもから大人へと大きく成長する時期です。しかし、自分の心掛け次第では、ほとんど中身が子どものままの大人になってしまいがちです。決してそうならないようにお願いします。